

# みなと区議会だより

## ⓧ No.170 2007年(平成19年)7月11日

港区議会 / 〒105-8511 (専用郵便番号) 港区芝公園1-5-25 電話(3578)2111(代) <http://www.gikai.city.minato.tokyo.jp/>



6月23日 麻布フェスタ・和太鼓

# エレベーター事故対策など4特別委員会設置 港区まちづくり条例(全部改正)を可決

平成19年第2回定例会は、6月14日から22日までの9日間にわたり開会され、まず、初日、二日目に10人の議員から区長並びに教育長に対して、代表・一般質問等が行われました。

質問は、区民の安全・安心への積極的取り組みについて、区役所・支所改革の成果について、増税・負担増から区民の生活を守れ、児童手当の拡充と上乘せを早急に実現せよ、区民から税金を預かりすぎているか? など区政全般にわたりました。

区長から今回提出された案件をはじめ、臨時会で継続となった案件4件を含む条例制定など17件、平成19年度補正予算1件を原案どおり可決しました。

皆さんから提出された請願は、3件を採択、6件を不採択、2件を継続審査としました。

議員提出による案件は、意見書3件を可決し関係機関へ送付したほか、新規に提出された条例制定及び改正の4件を継続審査としました。

また、今定例会において、交通・環境等対策、行財政等対策、まちづくり・子育て等対策、エレベーター事故対策特別委員会を設置、新たな委員会が構成されました。

### 第2回定例会 会議日程

- 《6月14日～22日 9日間》
- 14・運営委員会 本会議 会期決定 諸報告 一般質問5名
- 15・運営委員会 本会議 一般質問5名 議案等付託
- 18・常任委員会 議案等の審査
- 19・常任委員会 議案等の審査
- 20・常任委員会 議案等の審査
- 21・運営委員会 建設常任委員会 議案等の審査
- 22・常任委員会 委員長報告 中間報告 運営委員会 本会議 議案等の議決
- 特別委員会の設置 特別委員選任 特別委員会 正副委員長互選

### 特別委員会

まちづくり・子育て等対策

- ◎達下 マサ子 (公民)
- うかい 雅彦 (自民)
- 大滝 実 (共産)
- 杉浦 のりお (フォーラム民主)
- 山本 閉留巳 (フォーラム民主)
- ゆうき くみこ (自民)
- 赤坂 だいすけ (自民)
- 菅野 弘一 (自民)
- 沖島 えみ子 (共産)
- 藤本 潔 (公民)
- 島田 幸雄 (自民)

交通・環境等対策

- ◎星野 喬 (共産)
- なかもえ 由紀 (みらい)
- 近藤 まさ子 (公民)
- 二島 豊司 (自民)
- いのくま 正一 (共産)
- 七戸 淳 (フォーラム民主)
- 森野 弘司郎 (自民)
- 水野 むねひろ (自民)
- 樋渡 紀和子 (フォーラム民主)
- 古川 伸一 (公民)
- 井筒 宣弘 (自民)

エレベーター事故対策

- ◎菅野 弘一 (自民)
- 沖島 えみ子 (共産)
- いのくま 正一 (共産)
- 七戸 淳 (フォーラム民主)
- 杉本 とよひろ (公民)
- 水野 むねひろ (自民)
- 樋渡 紀和子 (フォーラム民主)
- 杉原 としお (自民)
- 林田 和雄 (公民)
- 鈴木 たけし (自民)

行財政等対策

- ◎阿部 浩子 (フォーラム民主)
- 池田 こうじ (自民)
- 小斉 太郎 (みらい)
- 杉本 とよひろ (公民)
- 清原 和幸 (自民)
- 熊田 ちづ子 (共産)
- 杉原 としお (自民)
- 鈴木 洋一 (自民)
- 風見 利男 (共産)
- 渡辺 専太郎 (フォーラム民主)
- 林田 和雄 (公民)
- 鈴木 たけし (自民)



**議会傍聴時の保育のおしらせ**

区議会では、保護者の方が会議を傍聴している間、就学前のお子さんをお預かりします。傍聴しようとする会議の開会3日前(土・日、祝祭日を除きます)までに区議会事務局へ電話等でお申し込みください。なお、会議の開会予定については区議会ホームページ、ポスター等でご案内いたします。

【申し込み・問い合わせ先】  
区議会事務局調査係 3578・2921

# 代表・一般質問(要旨)

6月

14・15日

## 区民の安全・安心への積極的取り組みについて

### 自民党議員団

質問 昨年6月、シティハイツ竹芝におけるエレベーター事故により将来ある尊い命が失われるという惨事がおきた。区ではこの教訓を踏まえ、30億円の「港区安全安心施設対策基金」を創設。さらに、区有施設全般において安全総点検を実施したと聞いている。①安全総点検の結果を踏まえ、所管に対しどのような指示を出し、どのようにそれを活かしていくのか。②更なる安全・安心への積極的かつ具体的な取り組みは。③阪神淡路大震災のときにも、多くの方がなげられた。区内建物の耐震化は早急に進めるべき。区内建物の耐震化促進のため、目標期間・戸数を示した上で、取り組みの考えを。

答弁 ①総点検結果を基に施設ごとに危険要因等の傾向を把握し、7月末頃に日常的な安全点検の仕組みを構築する。②基金を積極的に活用し、当面、シティハイツ竹芝の事故原因究明及び類似事故の再発防止のための取り組みや、職員を対象とする安全管理に関する意識改革のための研修・講習を予定する。③今年度「港区耐震改修促進計画」を策定し耐震基準に満たない建築物を調査した上で、耐震化の目標とその期間を定める予定。現行の耐震改修助成制度の拡充を検討する。

質問 子どもの健やかな育ちについて

質問 ①区民からの要望の高い区立幼稚園における3年保育実施の早期の拡大を求めるが、その後の進捗状況は。②3年保育の拡大にあたっては、公私立で共に幼児教育を担っていく観点にたち、新たな幼児教育全体の振興策についても検討すべきではないか。③区立小学校で昨年と比べると4クラス220人を超える児童数が増えた。こうした子育て支援・子どもの居場所づくりのための事業は、機能的に一元化をし、さらに地域社会との関わりも含め、総合的に展開すべき。放課後児童育成事業と児童館の今後の展開についての考えを。

答弁 ①区立幼稚園での3年保育実施園の拡大については、私立幼稚園関係者との連絡会を開催し、実施時期等について提案をした。②公私立幼稚園の共存共栄のなかで幼児教育振興アクションプログラムの策定を予定し、私立幼稚園への振興策も検討している。③放課後児童育成事業と児童館についてのあり方を検討する組織を設け検討する。その検討の中で放課後児童育成事業、児童館、子ども中高生プラザの機能や役割を明確にする。教育委員会では、余裕教室等を活用し、居場所づくりをめざして事業を実施。児童館との役割分担の見直しなど支援部等と調整していく。④「食を通して、コミュニケーションを築く」を目標とし、子どもを育てる」を目標にし、食育事業を実施した。「食育ネットワーク」も充足させる。⑤総合支所が基金の一定枠を活用するなど、方法を検討する。

### 「民」の活性化について

質問 ①平成12年介護事業発足後区民にとってこの事業は不可欠である。しかし、人材不足など介護事業者の窮状がある。今後、介護事業者に対する育成・支援するための施策は。②港区は、24時間眠らない街として急激に様変わりしている。商店街振興について、総合支所と本庁支援部の協力の中、地域の特徴を活かした商店街振興をどのようにするの。

答弁 ①訪問介護事業者などへの適切な支援策を検討し、優良な事業者の育成支援に取り組む。②地域特性を活かした商店街の活動を支援、支援部が総合的に支援するなかで、新たな商店街の魅力づくりを進める。

### 区民本位の行政改革について

質問 ①区は、外郭団体の見直しを進め、「外郭団体改革プラン(素案)」をまとめたが、団体の解散や見直しだけではなく、区民が良かったと実感できるサービスの向上についての考えは。②「港にぎわい公園づくり基本方針」に掲げられた提案の実施状況の中で、「地域活動施設など公園以外の利用法を含めた用途転換を検討します」とまとめられているが、児童遊園の用途転換の検討の進捗状況を。③児童遊園は61園ある。児童遊園のあり方も含めて、公園や緑地の体系を早急に見直す必要があるがその考えは。

答弁 ①質の高いサービスを提供するという視点で進めている。継承すべきサービスは継承し、更なる向上を目指し、改革を進める。②地元町会や利用者の声を聞いた上で、用途転換を進めながらあるべき姿を検討し公園や緑地の適正配置などを体系整理する。

### 新しい視点からの取り組みを

質問 ①区民の森は自治体からの地球温暖化防止への貢献である。その意味からも環境の分野だけでなく、福祉や健康部門など連携して、事業を展開させるべきだがその考えは。②20億円の文化芸術振興基金が創設されたが、その基金を活用して区民が誇る区ならではの文化芸術的資源を継続的に活用する工夫について

答弁 ①訪問介護事業者などへの適切な支援策を検討し、優良な事業者の育成支援に取り組む。②地域特性を活かした商店街の活動を支援、支援部が総合的に支援するなかで、新たな商店街の魅力づくりを進める。



▲メリーロード高輪の記念イベント

質問 ①区民などの間伐ボランティア活動や間伐材を使用した家具などや区民の参加できる福祉、健康及び教育などの分野で事業推進する。②赤坂氷川山車復興支援事業も始まり、今後、文化資源を眠らせることなく、区民が参加し触れ合える事業を実施する。

### 港区のまちづくりについて

質問 ①マンション建設の問題は、どの地域でも色々な問題を引き起こすが区としてこれからのようなスタンスで区民の立場に立つたまちづくりを進めるのか。②通学路の頭上に見える電線の地中化についての対応を。

答弁 ①区民との協働による区ならではの地域特性を踏まえたまちづくりが重要。②「港区電線類地中化基本方針」に基づき、学校などの公共施設の周辺地区を優先的に整備していく。

### 高齢化社会について

質問 4月に「港区交通バリアフリー基本構想」を策定したが、今後この基本構想をどの様に活用して、高齢者や障害者が安全、安心快適に移動できるのか、考えを。②高齢者に配慮したまちづくりを。

答弁 ①高齢者が地域の中で生きがいを持って元気に暮らせるよう支援するため、様々な施策の展開に一層努力する。②バリアフリーを重点的・一体的に推進するため、重点整備地区で区民

## 区役所・支所改革の成果について

### フォーラム民主

質問 改革の具体的な成果と、「支援部と総合支所の連携強化や更なる改革」についての考えは。

答弁 様々な区民サービスの相談・申請が可能となり評価を得ている。また、自主性を高めるため予算編成手法の見直しや、支援部の調整機能等充実に努める。

### 新たな施設整備計画について

質問 ①スポーツセンターの整備計画が計上されているが、グラウンド機能を確保しスポーツ観戦できる多面的機能が必要と思うが。②文化芸術の専門施設の整備を進めるべきと考えるが。

答弁 ①アスレチック機能やトップレベル競技の観戦機能の視点も考えたい。②検討を進める。

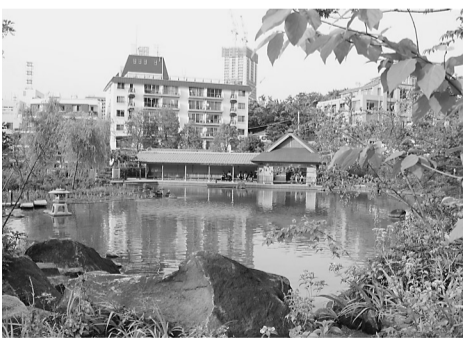
### 建替え困難な老朽マンション対策

質問 「分譲マンション実態調査」で、6割の世帯が「このまま住み続けたい」・特に築30年以上は7割と高い、こうした需要に既に

質問 ①区も中高一貫校を開設し優れたカリキュラムに基づき、地域を担う人材を育てる必要があると思うが。②19年度から完全実施した国際科・英語科国際の取り組みと今後の考えは。

### 港区の教育について

質問 ①中高一貫校の課題や成果を検証し、引き続き検討する。②小学校国際科はNTを配置した年間70時間、中学校では新設した英語科国際で実践的なコミュニケーション活動をしている。海外派遣事業の実施等英語学習



▲さらに整備されてゆく檜町公園

の場を一層拡大する。

環境政策における公園の位置づけ

質問 ①緑道や橋の工事等で、税金の無駄遣いと区民の声が寄せられた。芝浦運河緑道の植物は枯らしては植え替えられ、高橋は清公園は道路際しか利用されない。樹木の手入れが的確であれば奥にも入れる。適正に管理すべきと考えるが。②古くなった住宅の取り壊しもやむを得ず、そのたびに緑が失われる。民間開発時の緑化計画の見直しも含め緑を増やす努力を。③アドブ

ト活動状況を調べると30団体に登録しているが、活動が広がらないとの意見も聞く。提供した技術、労力、時間にふさわしい待遇さえあれば協働は長続きし、一般の公園や道路にも管理を広げ緑に覆われればCO2削減手段となるはずでは。
質問 ①季節等に配慮した剪定等しており、今後もきめ細やかな管理に努める。②開発に際し緑化基準の見直しと指導強化、緑の創出と保全に努める。③地域情報誌での紹介、表彰制度など検討し、制度の普及に努める。

増税・負担増から区民のくらしを守れ

共産党議員団

質問 ①負担増の中止を国に求めよ。②非課税から課税になった方への(仮称)痛み和らげ手当の実施を。

質問 ①定率減税の廃止は、経済状況の改善等を踏まえたもの。住民税と所得税を合わせた税負担額は変わらないので、考えていない。②激変緩和策等行っているの、考えていない。

国民健康保険料の滞納者への資格証明書発行について
質問 国民健康保険料の滞納者に、



▲増税中止を！怒りの宣伝

障害者サービス自己負担分の軽減について
質問 ①応益負担を撤廃するよう国に求めるべき。②在宅サービス利用料を3%に軽減せよ。

質問 ①制度の根幹なので考えていない。②国の改善策により軽減されるので、考えていない。

妊婦健診の公費負担回数の拡大を
質問 妊婦健診14回まで公費負担せよ。

質問 「妊婦健診公費負担のあり方検討会」の内容を見て検討。
青年の雇用と生活を守る対策は
質問 ①時給千円以上の最低賃金を国に要求せよ。②区内主要大企業に正規雇用の要請を。③青年の就業支援や人間的連帯づくりへのサポートを。④ネットカフェ難民の実態調査をせよ。

質問 ①手続続きによる決定なので、考えていない。②考えていない。③ハローワーク品川等と連携する中で工夫をする。④厚

介護保険料の引き下げについて
質問 ①一般財源を投入し、介護保険料の引き下げを。②調整交付金を負担するよう国へ要求すること。③調整交付金の不足分を区が負担することについて。

質問 ①適当ではない。②要望する。③国の負担責任をあいまいにするので適当でない。

特養ホームの建設促進について
質問 ①増設計画を早急に持つこと。②多床室も含めた建設を。③ホテルコストの撤回を国に求めよ。

質問 ①第4期介護保険事業計画において検討。②国の方針は個別ケアなので、考えていない。③考えていない。

労省の調査の推移を見守る。

住宅施策について

質問 ①家賃助成制度の復活を。②区民向け住宅家賃を下げよ。
質問 ①考えていない。②今後の法改正の状況を踏まえ検討。

区立保育園の建設について
質問 ①区立保育園の早期建設を。②緊急暫定施設の早期開設を。

質問 ①施設整備計画を早急に検討。②これ以上の短縮は困難。
子育て支援策の強化を
質問 第2子以降の保育料を無料に。

質問 直ちに実施する考えはない。
交通不便地域に「ちいばす」の運行を
質問 請願が採択された地域については、早急の具体化を。

質問 平成20年度には、実施計画を策定し、生活不便地域での改善に取組む。

児童手当の拡充と上乗せを早急に実施せよ

公明党議員団

質問 児童手当の拡充についての区の考えは。

質問 総合的な子育て支援策の充実という観点から検討する。

税制改正の激変緩和策の継続実施を
質問 ①現在実施している激変緩和策の継続を。②国、都及び特別区長会への働きかけを。

質問 ①区民の負担感や緩和策の効果を検証した上で適切に判断。②区民の生活実態を踏まえ、国等の関係機関に働きかけを検討。

公営住宅の防犯カメラ設置を進めよ

積極的な設置の検討と都営住宅への申し入れを。

質問 未設置住宅へ計画的に取り組み。都にも設置を要望する。
ユニバーサルデザインのまちづくり
質問 ①認識と基本的な取り組みの姿勢について。②事業評価と改善のしくみづくりについて。

質問 ①自由に参画し自己実現を図っていく社会に不可欠。まちづくりに取り入れていく。②区民の参画を得て、実効性のある仕組みづくりを検討する。

「歩行者と自転車の共生」を考慮した安全な交通体系の確立を
質問 ①区としての取り組みは。
質問 関係機関と連携し取り組む。

高輪地区総合支所前の国道地下駐車場の有効活用について
質問 今後の具体的な方向性は。
質問 施設の一部を自動2輪駐車場として整備、7月目途。

コミュニティバスの拡充について
質問 ①検討委員会からの提案に対する区の考えは。②区の地域交通の将来像、計画年度は。

質問 ①地域交通サービスの向上に向け、具体的に取り組む。②本年度調査。その後、実施計画を策定し、改善に取り組む。

保育園待機児童解消策を早急に実現
質問 早期に抜本的な中・長期的な待機児童解消策を考へるべき。

質問 本格施設を含めた施設整備計画を早急に検討していく。
人と動物の共生社会の実現について
質問 世田谷区では条例が策定されているが区の見解は。

質問 条例化も含めてルールづくりを検討する。

放課後児童育成事業の拡大を

「放課GO」の拡大を。

質問 コミュニティ形成に寄与する「放課GO」の拡大を。
質問 放課後児童育成事業の計画的な拡大に努める。

医療的ケアを必要とする障がい者へのライフステージでのサポート体制は
質問 重度障がい児・者へのサポート体制について区を考えを。

質問 関係者の意見も伺いながら検討する。
レスパイトサービスの充実を

土日・夜間も窓口開設を！／区民から税金を預かりすぎているか？

みらい

質問 23区中15区が休日開庁しており、区民世論調査でも望む声が多い。ライフスタイルに合わせたサービス展開は民間では当たり前。お預かりした税金で運営している行政はなおさら全ての方に公平なサービス還元をすべき。働いている単身者も多い港区では、土日夜間の開庁など窓口サービスのさらなる充実を。

質問 総合支所では、転出入の多い三・四月等の土日に臨時開庁しているが、さらに窓口開庁の拡大等について検討を進めている。併せて、証明書自動交付機を今年度青山地域に増設する等、窓口サービスの充実を努める。

質問 区財政は、十年間で年間税

質問 ①医療的ケアの受けられるレスパイトサービスの対応。②重度障がい者への利用日数の拡大を。
質問 ①看護師による医療的ケアが受けられるサービスを検討。②運用の工夫などで検討。

災害時要援護者登録事業について
質問 ①登録者数及びその割合。②町会・自治会及び民生・児童委員の協力は。③今後の取り組みについて。

質問 ①297名の登録②団体との覚書を取交わす。③登録者数の増大、地域の助け合いの充実。

収が235億円増え、過去数年にわたり100億円にのぼる財政余剰を生み、貯金も1000億円を超える。税負担額は本来、真に政治的分配を必要とする費用から算出されるべき。しかし港区では国で決められた税率を採り、必要以上の税金が労働者集まり、役所の財布に入った金は使い切ろうとする。必要な使い道の議論は形骸化している。①区の税収は必要な規模か？②区民が全国一律の税率で税金を預けるのは妥当か？③必要な分の税金を預かる仕組みは必要か？

質問 ①必要以上の認識はない。②妥当。③質の高い区民サービスの提供に努める。



▲路線拡充が望まれるちいばす



議案等の審議結果

各会派の態度 ○…賛成 ×…反対

Table with columns: 案件名, 自民党議員団, フォーラム民主, 共産党議員団, 公明党議員団, みらい, 議決結果. Contains 30 rows of legislative items and their voting results.

区民のみなさんから提出された請願



採択とした請願

医療的ケアが必要な障がい児が通うことのできる保育園の実現を求めらる請願

不採択とした請願

「要旨」台場地域は、区内の病院やスポーツセンター・総合支所等を利用するにあたり、不便で費用と時間がかるため、台場地域から田町・港南方面への「ちいばす」

継続審査とした請願

「六本木・虎ノ門地区地区計画」の都市計画の変更の原案及び変更(案)についての反対の請願

願

「東京都計画地区計画の変更(六本木・虎ノ門地区)」・「東京都計画第一種市街地再開発事業の決定(虎ノ門・六本木地区)」

継続審査とした案件

議員提出案件

港区心身障害者福祉手当条例の一部を改正する条例
港区痛みやわらげ手当の支給に関する条例



年金問題を国の責任において早期に解決することを求める意見書

原因となつている年金問題は、公的年金に対する国民の信頼を揺るがす深刻な問題となつています。

厚生労働大臣 あて
温泉施設の安全対策を求める意見書

「宙に浮いた」年金記録の情報提供を、加入者と思われの人に提供し、国の責任で問題の解決を図ること。

東京都の安全対策指導要綱においても、営業後の安全対策の規定はありません。

右、地方自治法第99条の規定に基づき意見書を提出いたします。

国は、今回の事故原因を徹底的に究明するとともに、必要な法規制を含めた包括的な安全対策を早く求めます。

編集委員

- 副議長 風見利男
水野むねひろ
山本閉留巳
熊田ちづ子
小古伸一郎
齊川太郎

あとがき

第3回定例会は9月に開会される予定です。
新たなメンバーで、区議会だより編集委員会が発足しました。